

トウキョウ GOOD JOB NEWS '17

東京都福祉保健局

No.3

トウキョウ GOOD JOB NEWS' 17では、平成29年度区市町村ネットワーク事業における様々な取り組みをご紹介します。

きっかけは都庁内プレゼンテーション 玉川消防署から清掃作業を受託 (世田谷区 世田谷セレ部)

8月末の土曜日。今日は月に一度の消防署での清掃作業の日。今年は夏らしさをあまり感じられなかった東京でしたが、この日は、気温もぐんと上がり猛暑日でした。

世田谷区にある東京消防庁 玉川消防署本署と同管内の3つの出張所では、精神障害、知的障害のある利用者が、清掃の仕事に従事しています。この日も朝8時30分から業務スタートです。本署を、しごと(就労継続支援A型事業所)が担当し、奥沢消防出張所、用賀消防出張所、新町消防出張所の3つの出張所をパイ焼き窯(就労継続支援B型事業所)が担当しています。

「体を動かせる仕事なので、自分は好きです。」「広さが他の施設とは違いますからね、やりごたえあります。」大粒の汗を額に浮かべながら話すのは、社会福祉法人はるパイ焼き窯(就労継続支援B型事業所)の利用者の皆さん。

清掃作業受注のきっかけは、昨年、実施した、都庁内の各局契約担当者に向け障害者就労施設等からの物品等の調達方針に係る説明会後に実施したネットワーク代表者によるプレゼンテーションでした。世田谷区のネットワークは、受注できる仕事の一例として、清掃作業を紹介しました。そのプレゼンテーションを通じて、受注への意欲の高い事

業所が沢山あり、共同受注の体制が整っていることが消防署の担当者に伝わったそうです。ならば、玉川消防署の清掃作業を公募に出してみよう、と話が進みました。

作業内容は、いわゆる「定期清掃」です。掃除機、ポリッシャー、モップ、ワックス掛けと、一定程度の清掃技術が求められます。毎月1回、消防隊員の出入りが比較的少ない土曜日を実施しています。パイ焼き窯では、8時30分から17時までに、奥沢・用賀・新町の3つの出張所の清掃を終わらせなくてはなりません。職員2名に利用者4~6名の体制で、一番大きな新町消防出張所を全員で行い、用賀と奥沢は二手に分かれて作業をします。

事務室、仮眠室、食堂・・・などフロアごとの部屋、廊下、階段・・・さらに今回は4か月に1回の窓清掃も。どの場所を誰が、どの順番でやっていくか、作業スケジュールを組み、適宜変更を加えながら、チームで仕事を進めていきます。「終わりました」では次、ワックスがけを奥の列からお願いします。」作業がテンポよく進みます。

4月からスタートした新たな清掃の仕事。当初は効率を上げることが課題だったそうですが、今では「毎回30分近く、作業時間を短縮」できています。



▲玉川消防署本署

▲しごと作業部隊のトレードマーク 赤い作業着
「火消に回らないか」と声を掛けてもらうほど▲新町出張所の仮眠室での作業。
いくんだスペースの清掃もお手のもの。▲本署での作業。階段の掃除機掛け。
一段ずつ丁寧に掛けていきます。▲新町出張所での作業。
広い事務室のワックス掛け。



▲新町出張所にて。手際よくかけていきます。

ポリッシャーを使った作業を担当する利用者もいます。清掃技術は、ビルメンテナンス協会の講習会に参加をしたり、施設内の経験者から学びました。

この日は、10分おきぐらいに救急要請のアナウンスが流れていました。消防署ならではの独特の緊張感がありますが、顔色も変えることなく、淡々と仕事を進めていきます。「そろそろ、お昼休憩にしましよ

うか。」気づくともう12時に。一休みをした後は、二手に分かれて残り二つの支所の清掃現場に向かいます。

丸1日体力が必要な土曜日の仕事ですが、利用者の皆さんは積極的に参加をしているとのこと。「(他の清掃現場と比べても)ハードです」とおっしゃりながらも、足早に車に乗り込み、清々しく午後の清掃現場に向かって行かれました。



▲それぞれの車で二手にわかれます

事前に障がいのことを聞いていたので安心でした

玉川消防署総務課経理係の高雄さんにお話をうかがいました。「障がい者施設に仕事を依頼するのは、初めてでした。特別な配慮が必要なのかもわからなかったため、事前にどんな障がいをお持ちの方が仕事に来られるのか施設に確認をしました。署内にもその情報を伝えており、安心して受け入れられたと思っています。皆さん、真面目に一生懸命仕事してくれています。もう少しここをお願いしたいな、というところがあっても、伝えればきれいにやってくれます。これからも頑張っていたきたいです。」

部会制会議「連携促進部会」の第1回目を実施しました

7月24日には、第1回目の連携促進部会が開催されました。連携促進部会では、これからネットワークの構築を考えている団体や、ネットワークはあっても課題を抱えている団体にお集まりいただいています。

連携促進部会で取り扱うテーマとしては、①ネットワークの構築準備②ネットワーク同士の横の連携を目的とした共同事業の企画・実施③地域ごとのグループによる、独自の取り組み検討・実施等です。

受注促進部会同様に、参加された各区市町村、ネットワーク担当者の自己紹介を含めて、今年度連携促進部会でやりたいこと、挑戦してみたいことを発表していただきました。あがってきた意見や課題としては、「事業所間に温度差がある」「自主製品販売の共同化ははかれているが、受注事業については窓口が機能していない」



「ネットワークの在り方について意見交換をしたい」

「市内の作業所数が少ないため、広域連携を検討していきたい」などがありました。あげられた意見等を踏まえてグループ毎にディスカッションをした結果、「共同販売会の実施」「オリンピック関連の受注に向けた



連携」等の意見があがってきました。

東京都より、包括補助事業の説明もあり、まだネットワークを構築していない自治体に対する活用の提案がありました。

次回の連携促進部会は10月27日に開催いたします。引き続きどうぞよろしくお願いたします。

PICK UP

各区市町村・ネットワークからでてきたご意見

- ・都主催の販売会を行ってほしい。(人が集まるような都営の公園等)
- ・携帯電話のリサイクル等受注したい。
- ・庁内を使つての販売会等で、ワンブースを他のネットワーク団体に出展をせらう。 etc



部会制会議「受注促進部会」の 第2回目を実施しました

好事例、課題案件の事例共有

9月27日には、第2回目の受注促進部会が開催されました。第1回目の部会で出された意見を踏まえ、第2回部会までに各ネットワーク・区市町村に対して官公需、下請け等における好事例や、ネットワークのモチベーションを高める方法のアンケートを実施し、結果が共有されました。（結果については第2回の会議資料をご参照ください。）

また、複数の地域で受注した大口ロット案件の事例についても報告があり、受注の経過や成果・課題の報告がありました。東京都に仕事の問合せやネットワークに大量の仕事の問合せがあった場合、どのように対応したらよいかを考えるきっかけとなりました。



グループに分かれて 大口ロット案件の受注手順 について検討

今後、都庁に企業や団体から大量発注の問合せがあった場合における都内のネットワークの対応について、近隣区市ごとに4グループに分かれディスカッションを行いました。受注体制、対応体制、情報共有の方法、対応のアウトライン、受注手順などについて、各ネットワークの現状や課題を共有しながら検討しました。理想と現実を共有しながら、活発な意見交換が行われました。ここから東京らしい連携の形が生まれることが期待されています。



PICK UP

各グループからでてきたご意見

- ・近隣区市でエリア分けを行い、エリアリーダーを決めて窓口を一本化する。
- ・代表となる窓口事業所が、条件の交渉、マニュアルへ落とし込み、メールでの一斉配信を行う。
- ・ネットワークの取り回し等実績のある団体などが自薦式で近隣エリアの大口案件の窓口担当となり、交渉等含めて行う。 etc

受注/連携ネットワーク 互版

～各区市町村・ネットワークからのお知らせ～

東京都より各ネットワーク担当者様へ

第二回 優先調達説明会後における都庁内プレゼンへの参加ネットワーク募集！！

今年度第2回目となる、優先調達説明会後における都庁内プレゼンの実施にあたり、参加ネットワークを募集します。平成28年度の都庁プレゼン実施により、今年度より世田谷セレ部が消防署の清掃作業を受託した実績もあります。ぜひ、積極的にご参加ください。

■実施時期：11月中旬頃

■実施対象者：各局契約担当者等

■実施場所：都庁内会議室等

■発表時間：1ネットワーク当たり10分～15分程度

■募集团体数：概ね4団体

【申込先】 東京都福祉保健局障害者施策推進部地域生活支援課就労支援担当 TEL: 03-5320-4158(片岡)

次号では、同日に開催された研修会の様子をお届けします！

❗お仕事のお問合せ・ご依頼は、地域の受注受付センターへ

団体名	区市	連絡先	担当者
中央区就労支援ネットワーク会議	中央区	TEL : 03-3546-5389	水村
港区就労支援ネットワーク会議	港区	TEL : 03-5439-8062	小嶋、内山
公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター	新宿区	TEL : 03-5273-3852	鈴木
ジョブ〜る文京	文京区	(文京区福祉部障害福祉課障害福祉係) TEL : 03-5803-1211	内山
プロジェクトパワーアップたいとう	台東区	TEL : 03-3847-6431	望月
墨田区福祉作業所等ネットワーク《Kai》	墨田区	TEL : 03-5600-2001	山崎、中山
江東区障害者支援課就労支援担当	江東区	TEL : 03-3699-0325	酒井、塚越
目黒区障害福祉課障害施設事業係	目黒区	TEL : 03-5722-9893	多久美(たくみ)
大田区生産活動支援施設連絡会	大田区	TEL : 03-3762-7611	鶴田
世田谷セレ部	世田谷区	TEL : 090-8845-3565	進藤
渋谷区障害者団体連合会作業所連絡会	渋谷区	(ワークささはた内) TEL : 03-3376-8924	宮武(みやたけ)
なかの障害者就労支援ネットワーク	中野区	TEL : 03-3953-3541	菅沼
すぎなみ仕事ねっと	杉並区	TEL : 03-3381-4278	森
はあとの木運営委員会(自主製品ネットワーク)	豊島区	(豊島区障害福祉課 施設支援グループ) TEL : 03-3981-1786	吉野、河津
荒川区作業所等経営ネットワーク	荒川区	TEL : 03-3802-3111 (内線2691)	宮原、皆川、松嶋
板橋区作業所ネットワーク事務局	板橋区	TEL : 03-3579-2361	落合
公益財団法人 練馬区障害者就労促進協会	練馬区	TEL : 03-3948-6501	村田、根岸
足立区障がい者相互支援ネットワーク会 Aふらんぎ	足立区	(足立区障がい者福祉センター 就労促進 訓練係) TEL : 03-5681-0133	和田、會田、小松原
八王子ワークセンターかてかてネットワーク	八王子市	TEL : 042-669-0340	渡部
ひゅあネット 事業(三鷹市障がい者施設等自主製品開発・販売ネットワーク)	三鷹市	TEL : 0422-44-2255	菊地
ちゅうNet	府中市	(西府いこいプラザ内) TEL : 042-354-6760	中川
あぎしまある	昭島市	TEL : 042-542-5800	黒澤
調布市福祉作業所等連絡会	調布市	TEL : 042-481-3201	松井
町田市内福祉施設製品協働販売ネットワーク ハッピーかわせみ	町田市	TEL : 042-794-4888	清水
日野市授産事業地域連携システム事業 日野わーく・わーく	日野市	TEL : 042-843-1008	小島
国分寺お仕事ネット	国分寺市	(ななえの里 ともしび工房内) TEL : 042-324-7071	八橋
多摩市障害福祉ネットワーク たまげんぎ	多摩市	(啓光えが内) 042-376-5044	登坂

障害者施設では、印刷、清掃、封入・封かん作業、チラシのポスティングなど、さまざまな仕事を請け負い、地域の皆さまのお役に立っています。仕事のご相談・発注についてのお問合せは、上記の福祉ネットワーク事務局までお気軽にお問合せください。「どこに問い合わせればよいかわからない」場合には、下記窓口にお問合せいただいても結構です。

※上記記載事項につきまして、変更点等がある場合は下記担当までお知らせください。

東京都福祉保健局 障害者施策推進部 地域生活支援課就労支援担当 TEL:03-5320-4158(片岡)